

令和6年3月13日

東部農林水産振興センター雲南事務所農業部

標 題 農事組合法人なかすじが設立されました！

(ダイジェスト)

農事組合法人なかすじは3月9日に設立総会を開催し、奥出雲町で22番目の集落営農法人が設立されました。仁多米の生産振興と経営の多角化など地域の核となり、地域農業の維持・発展に向けた活動が期待されています。

前身の「中条(なかすじ)営農組合」は地区の圃場整備完了後の平成11年に設立され、作業受託を中心に、地域営農に欠かせない存在となっていました。近年、農地の受け皿としての機能を求める声が高まったことから、昨年度より、関係機関と検討を重ねて、法人化への理解を深めてきました。

法人の設立に向けて、昨年5月から、本格的な検討を開始し、関係機関の支援を受けながら、月2回のペースで法人の経営計画や法人運営のルールを検討や地元説明会を行い、法人の設立を迎えました。

代表理事組合長に就任した森田一氏は、設立総会で、「地域に農地の受け皿となる法人が必要だ。これからの地域の農業を持続的に発展させていくために力を合わせて頑張っていきましょう」と力強くあいさつしました。

法人の構成員は、非農家も含めた集落の全戸から複数名の参加もあり、35名でのスタートとなりました。比較的若手の多い集落で、今後は水田園芸の取り組みも視野に入れ、経営を展開していく予定です。

農業部では、今後も関係機関と連携し、早期経営安定や補助事業の活用、水田園芸の取り組みを支援していきます。



設立総会記念撮影



代表理事組合長あいさつ